

リビング熊本2025年6月14日号に掲載されました！

【日帰り手術】で負担が少ない、今話題の近視治療「ICL手術」

「コンタクト卒業しませんか？ ICL手術は翌日から仕事もできます」



ICL手術前後のスケジュール

1. 手術前の流れ(2回来院)

- ・1回目：適応検査(所要時間：約1～1.5時間)
- ・2回目：術前検査・説明(所要時間：約1～1.5時間)
- 散瞳なし。運転して来院可
- コンタクトの中止期間：
 - ・ソフト：検査当日朝から外す
 - ・ハード：検査2週間前から中止



手術費用の入金を確認後、レンズ発注

手術の日程の決定(レンズが届き次第、LINEか電話で打ち合わせ)

※手術費用の支払い方法は、クレジットカード・メディカルローン・銀行振込が選べます

2. 手術日(月火水木の午後、金の午前)

※コンタクトは外して来院

・手術準備から帰宅まで所要時間は1～1.5時間

・手術自体は片眼**5分程度**

・手術当日の帰宅後は入浴・洗顔・洗髪・化粧・車やバイクの運転・飲酒はできません

◎手術翌日の診察後から仕事、運転、入浴、洗顔、洗髪できます

3. 術後の通院スケジュール(術後は4回来院)

- ①翌日 …… (検査・診察) 0.5～1時間
- ②1週間後 …… (検査・診察) 0.5～1時間
- ③1か月後 …… (検査・診察) 0.5～1時間
- ④3か月後 …… (検査・診察) 0.5～1時間



※3カ月以降も、見え方が気になる場合は、電話またはWEB予約して来院してください

【費用に関する補足】

・術後3年間のICLに関する診察は手術費用に含まれています

【ICL手術費用(自由診療)】

両眼…66万円

両眼…72万円

(税込、乱視なしのレンズ) (税込、乱視ありのレンズ)

- 手術費用、手術前後の検査・診察・薬剤費用、および術後3年までの検診費用も含んでいます
- サイズ交換や度数交換などの追加手術も術後3年までは無料(片眼につき1回まで)
- クレジットカード払い、メディカルローン(60回までの分割払い)も可能です



眼科こがクリニック 古賀 貴久 院長

【プロフィール】 1995年、熊本大学医学部卒業。同大学眼科研修医を経て、武蔵野赤十字病院眼科(東京都)に国内留学。熊本大学大学院卒業後、医学博士号取得、熊本大学眼科講師。イリノイ大学シカゴ校留学を経て2009年、「眼科こがクリニック」を開院。2023年にICLエキスパートインストラクターに認定。学会等での講演活動を通して後進の教育・指導にも尽力しています。

安全かつスムーズな手術を受けるためには、信頼できる医療機関かどうかを見極めることが大切です」と古賀院長。ICL手術は認定医のみが執刀でき、同院では九州・中国・四国エリアで唯一「エキスパート・インストラクター」の認定を受けた古賀院長がすべての手術前後の検査・診察・薬剤費、術後3年までの

手術を担当します。また、同院ではすべてのICL手術でイメージガイドシステムを使用した高精度なデジタル手術を実施。より安全で精度の高い手術を可能にしています。

「当院では手術費用に手術前後の検査・診察・薬剤費、術後3年までの検診費用もすべて含まれており、追加料金は一切かかりません。さらに、サイズ交換や度数交換などの追加手術も3年まで無料。安全性を第一に、術前から術後まで手厚くフォローしてくれま。適応検査も無料なので、まずは気軽に相談を。」

実績豊富な院長による、高精度なデジタル手術を実施。術後のフォロー体制も万全

眼科こがクリニック

近視矯正の新しい選択肢として注目されている「ICL手術」。メガネやコンタクトに頼らない生活を望む働く世代や学生から支持を集めています。今回は、手術前後のスケジュールや術後の注意点について、眼科こがクリニックの古賀院長に伺いました。

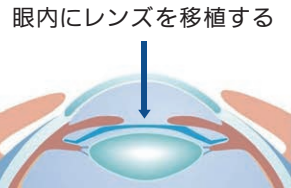
「当院では、手術前に来院いただくのは基本的に2回。手術当日と術後の診察が計4回あります。手術は日帰りで受けられますので、長期の休みは不要です。視力や見え方に問題がなければ、翌日の診察後から仕事や運転、軽い運動なども可能です」と古賀院長。

「手術当日は入浴や洗顔、飲酒は避けていただきます。また、1カ月間は処方された目薬を使用し、目を強くこすつてはダメです。それ以外は普段通りの生活ができます。術後の制限が少なく、すぐに日常生活に戻れるのがICL手術のメリットです。」

通院回数も少なく、日帰りで負担が少ない手術。すぐに日常生活へ

ICL(眼内コンタクトレンズ)手術とは？

眼内にレンズを移植し近視を治す方法。レンズを取り出せば手術前の状態に戻すことも可能。毎日のケアも不要です。



手術の適応について

- 21歳～45歳の近視の人がもっともよい適応です
- 「45歳～55歳では老眼鏡の必要性をご理解いただける方」のみ手術しています

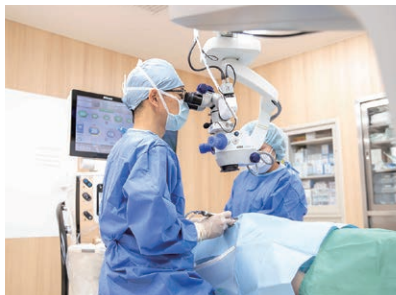
コラム1

『手術で失明することはありますか？ 手術の危険性は？』

「ICL手術は安全性の高い視力矯正手術ですが、傷口から細菌が侵入し眼の中が化膿する『術後眼内炎』という合併症を起こす可能性があります。」

ICL手術での発生頻度は6000件に1件(0.017%)と眼科手術の中でも非常に低い頻度で、適切な治療によって全例で視力低下はなかったと報告されています。当院で発生したことはありません。

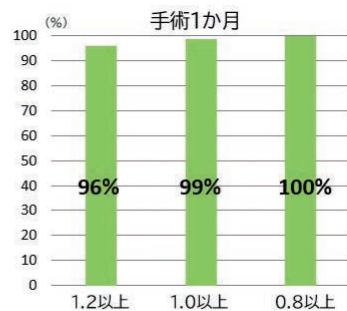
ほかにも…夜間に強い光を見ると、にじんだり輪がかかって見える『ハロー、グレア』を術後に感じるがありますが、数ヶ月経つとほとんど気にならなくなります。



同院では高性能のHEPAフィルターを使用し、眼科手術室で必要とされる基準値より約10倍清潔なクラス1000の手術室で手術を行っています。

コラム2

『術後はどれくらいの視力になりますか？ 術後に視力が低下することはありますか？』



「手術翌日には96%、1か月で99%の人が裸眼視力1.0以上になります。ICL手術は視力が長期的に安定すると報告されていますが、スマホなどで近くを長時間見ると再び近視が進行すること。30分に1回は目を休めるなど、視力を保つためには日常生活に注意が必要です。」

- InstagramやTikTokでは、実際の手術映像や患者さんへのインタビュー動画を掲載しています



TikTok



Instagram

←掲載されている動画の一部

白内障手術・ICL手術専門
眼科こがクリニック

【予約・問合せ】 096-377-1701 住所／熊本市中央区八王寺町40-5



ネット予約はこちら



受付時間	月	火	水	木	金	土
8:30～11:30	外来	外来	外来	外来	外来(手術)	外来
13:30～16:30	外来(手術)	外来(手術)	外来(手術)	外来(手術)	休	休

【完全予約制】休診/日曜・祝日